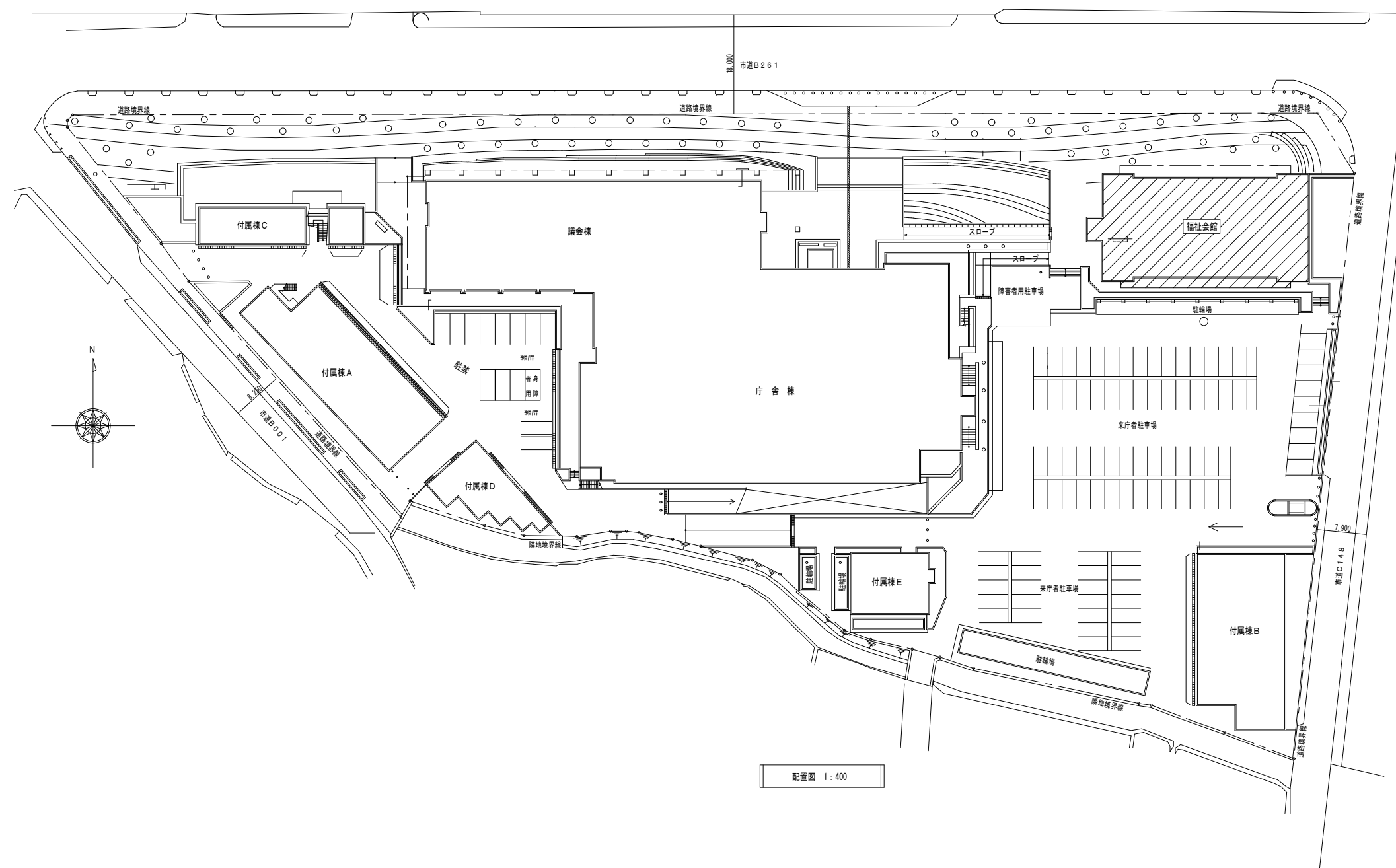


総合福祉会館 受変電設備・非常用発電機設備等更新

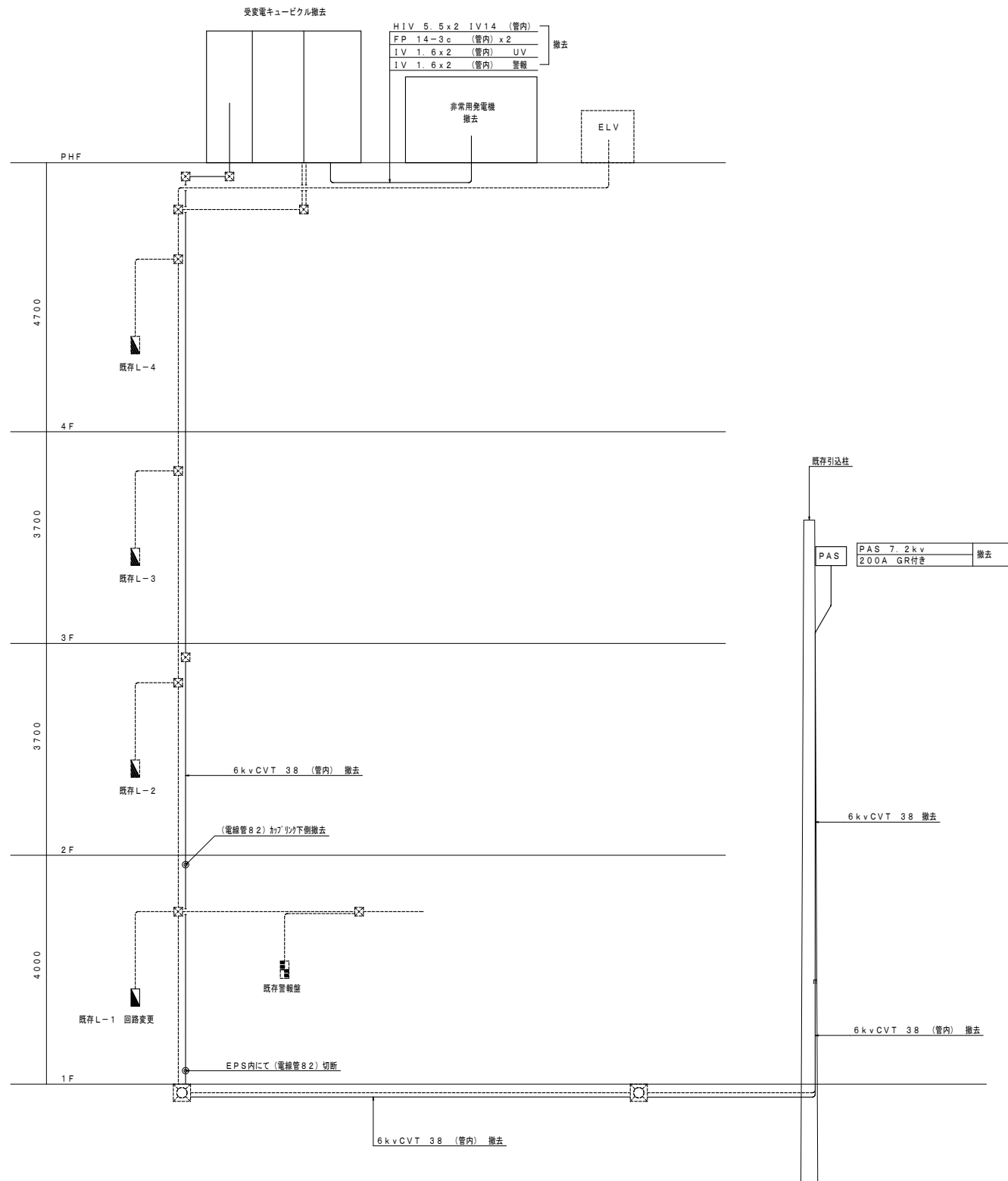
図面番号	図 面 名 称	縮 尺	備 考
E - 0 1	表紙・図面リスト	－	
E - 0 2	津山市電気設備工事特記仕様書	－	
E - 0 3	岡山県共通特記仕様書 1	－	
E - 0 4	配置図	1／4 0 0	
E - 0 5	系統図	－	
E - 0 6	受変電設備単線結線図	－	
E - 0 7	既存 受変電設備単線結線図	－	
E - 0 8	屋外改修図	1／4 0 0	
E - 0 9	1 階平面図	1／1 0 0	
E - 1 0	2 階・3 階平面図	1／1 0 0	
E - 1 1	4 階平面図	1／1 0 0	
E - 1 2	屋根伏図	1／1 0 0	
E - 1 3	非常用発電機出力計算書	－	
E - 1 4	非常用発電機 要目表・参考姿図	－	
E - 1 5	仮設 配置図	1／4 0 0	

【工事名称】	総合福祉会館 受変電設備・非常用発電機設備等更新	【図面番号】	E - 0 1
【図面名称】	表紙・図面リスト	検取印	
 株式会社 YHO企画設備設計事務所 一級建築士(大抵)登録 第153822号 土井 孝明 〒708-0004 岡山県津山市山北560-4 Tel.: 0868-25-0836 Fax.: 0868-31-1500			

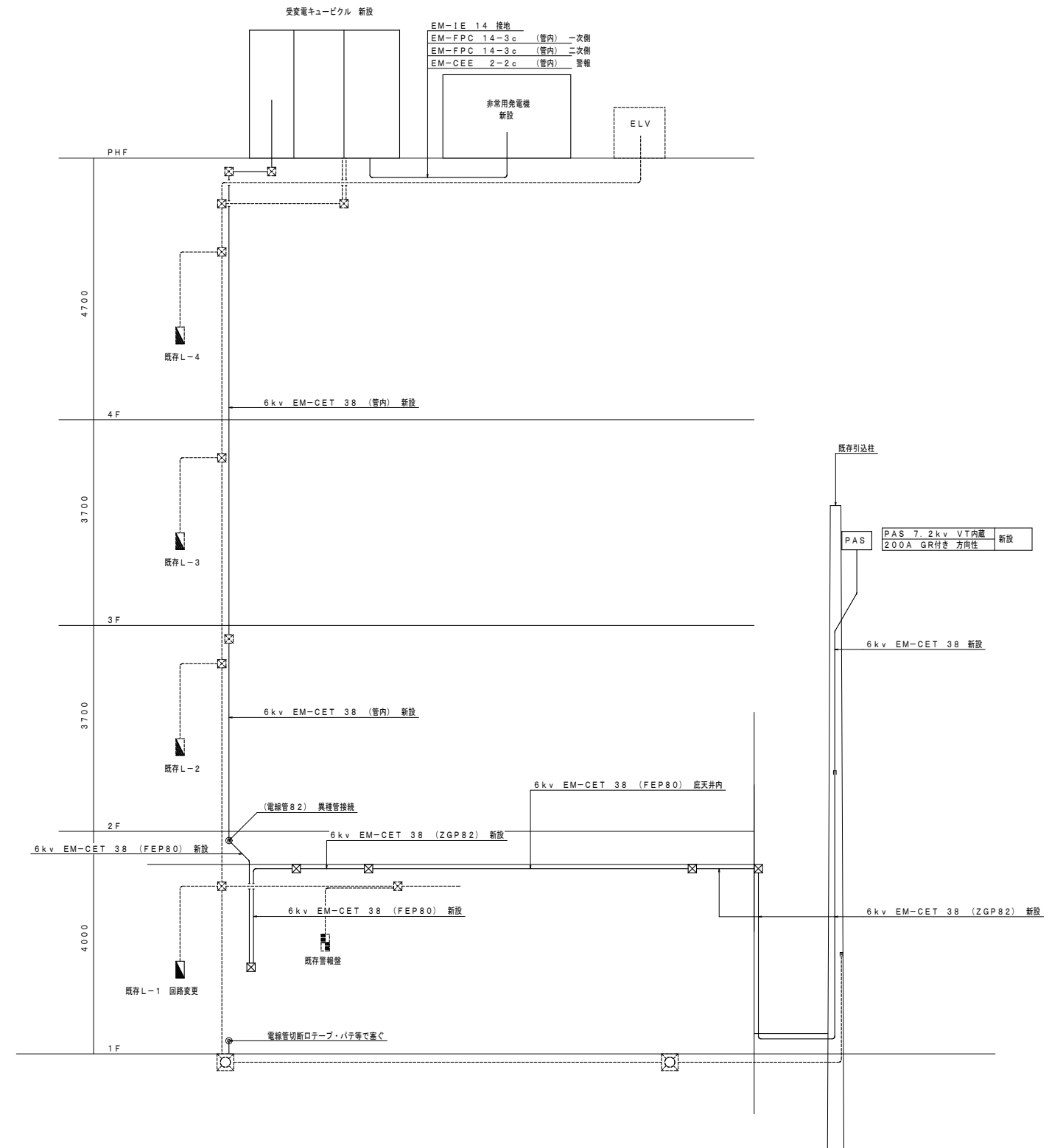
■ 津山市電気設備工事施工管理業務報告要領			令和4年改訂版
	—(12)—建築試験— —(13)—機械設備試験—		◎ (19) 建築物の保全に関する説明書
	(14) その他必要なもの (津山市建築工事検査基準による)		1. 機器・装置の運転（系統図、フローシート、運転順序、警報、故障表示及び復帰の方法） 2. 管理用平面図（主な機器等を建築、電気設備、機械設備等目的別にプロットした平面図） 3. 点検（建築物で必要な法定点検、任意点検等の一覧表） 4. 主要機器類の連絡先等（製造者・住所及び連絡先並びに非常時の連絡体制一覧表） 5. 使用用途・材料に応じた清掃上の注意点 6. 監督員の指示するもの
第1節 総 則			第11節 竣工図書の作成
(目的)	第7節 工事写真の作成		33. 竣工図書の内容
1. この要領は、津山市が電気設備工事を請負人に施工させる場合における 請負人の 施工管理業務報告の取り扱いについて定めることを 目的とする。	24. 工事写真 (1) 着工前写真 カラー (2) 工程写真 カラー 1. スケール、撮影箇所を明示すること。また地下埋設物、配管類は必ず G Lを基準にしたスケールを明示した写真とすること。 (3) 工事完成写真 カラーE版		34. 竣工図書の整合
第2節 施工前の提出書類	—(4)—竣工写真— カラー＝8つ切り（1組20枚） 1. 外部4面、各内2面以上（対角線撮影） 2. 撮影データ（J P E G）をC D－R O Mに収録して提出すること。		1. 縮小版（A3）黒表紙製本 （表紙に工事名称、工事年度を印刷） 2. 実者名簿、仕上表（メーカー、品番、色番号（マンセル値））を記載すること。
2. 施工計画書 着工前 提出 3. 下請負人選定一覧届出書 (津山市様式) 着工前 提出 4. 施工体制台帳 (津山市様式) 着工前 提出 5. 下請負の相手方及び内容（累積表） (津山市様式) 着工前 提出 6. 工事作業所災害防止協議会兼施工体系図 (津山市様式) 着工前 提出 7. 施工体制台帳【工事担当技術者台帳】 (津山市様式) 着工前 提出 8. 作業員名簿 (津山市様式) 着工前 提出 9. 下請負業者編成表 (津山市様式) 着工前 提出 10. 建設業法・雇用改善法等に基づく届出書（変更届） (津山市様式) 着工前 提出 11. 主要資材購入先一覧届出書 (津山市様式) 着工前 提出 12. 工程表 着工前 提出 13. 工事費内訳明細書 着工前 提出 14. コリンズの登録 （500万円以上の工事） 登録完了後速やかに提出 15. 建退共済証紙購入状況報告書（1,000万円以上の工事） 着工前 提出	第8節 検査願申請書の提出 25. 検査願い申請書 (津山市様式) 検査前3日提出		1. 設計図等をC D－R O M化前に、竣工設計図として正確に図面と現場とを整合させること。 2. 設計図の仕様書に基本設計者、実地設計者、施工者、協力業者の名簿を明記すること。 3. 設計図の仕上表等に使用資材のメーカー名、材料名称、カタログ番号等を記入すること。 (主要資材、換気口、建具金物、建築金物、防水等) 4. 設計図の仕上表等に変装の決定色彩番号、特殊塗料のメーカー名、材料名 カタログ番号を記入すること。 5. 設計図の家具一覧表に取り付け家具の使用資材のメーカー名、材料名称、 カタログ番号、決定色彩番号を記入すること。 6. 設備設計図の仕様書、設備機器一覧表等に、使用資材のメーカー名、材料名称、 カタログ番号、機器のメーカー名、型式番号等を記入すること。 7. 設備設計図に埋設管標柱の設置場所を正確に記入すること。
第3節 使用材料の承諾	第9節 産業廃棄物書類の提出 26. (1) 石綿使用の有無に係る事前調査書 着工前 提出 (2) 建築物石綿含有建材調査者証の写し 着工前 提出 27. 建設廃棄物処理計画書 (津山市様式) 着工前 提出 28. マニフェスト集計表（E票の写し） 竣工検査前3日までに提出 29. 再資源化等報告書 竣工時提出 30. 再生資源利用[促進]計画書・実施書 着工前・竣工時提出		35. 竣工図書の審査 1. 竣工設計図作成後すみやかに津山市の審査を経てC D－R O M化すること。
16. 使用材料承諾願 随時提出	建設物情報交換システム（C O B R I S）で作成		36. C D－R O Mに納めるもの。 —1.—竣工図書に納めた書類—
—(1)—建築主要資材— (津山市様式) — (2) 電気設備主要資材 (津山市様式) —(3)—機械設備主要資材— (津山市様式) —	第10節 竣工調書の作成 31. 竣工調書の様式 (1) バイブ式ファイルに収納 ◎は必ず収録することとする。 —(2)—収録する調書はタイプ印刷とすること。— (3) 提出期日（完成検査までに提出すること）		2. 施工図 3. 完成写真、完成予想図、工事写真、着工前写真 —4.—構造計算書（監督員の指示による）— 5. 竣工図C A Dデータ （J W W又はD X F） 6. 竣工図P D Fデータ 7. その他必要と思われるもの。（監督員の指示による）
17. 資材検収簿 (津山市様式) 随時提出	32. 竣工調書に収録するもの (1) 建築物概要		第12節 竣工時の提出物 37. 提出物の内容 (1) 竣工調書（バイブ式ファイル） 1部 —(2)—竣工図書（バイブ式ファイル）— 1部— (3) 工事写真 着工前写真 2組 工程写真 1組 工事完成写真 2組 —竣工写真— 2組— (4) 施工図 1部 (5) 竣工図 1部 (6) C D－R O M 1組
第4節 工事進捗状況報告書・議事録の提出	18. 工事進捗状況報告書 (津山市様式) 1ヶ月毎に提出（月初め） 19. 打ち合わせ議事録 (津山市様式) 随時提出		
第5節 施工要領書・施工図・承諾図の提出	20. 施工要領書 随時提出 21. 施工図、原寸図 随時提出 22. 承 諾 図 随時提出 (1) 承諾指定日を明記して提出し、承諾済図の交付を受けて施工すること。 (2) 竣工時に施工要領書、施工図、承諾図のデータを提出すること。施工要領書はWord又はExcel形式、施工図等はJWW及びPDF形式とする。		
第6節 試験報告書の提出	23. 試 験 報 告 書 随 時 提 出 (1) 接地抵抗測定試験（受変電設備・動力設備・電灯設備・自家発電設備） (2) 絶縁抵抗測定試験（受変電設備・動力設備・電灯設備・自家発電設備） —(3)—絶縁耐力試験（受変電設備・動力設備・自家発電設備）— (4) コンセント極性・電圧値測定記録 (5) 動作試験（受変電設備・計装設備・動力設備・電灯設備・自家発電設備・弱電設備・自火報設備） —(6)—周波分布（電灯設備）— (7) 総合動作試験（計装設備・弱電設備・自火報設備） —(8)—継電器試験（受変電設備・自家発電設備）— —(9)—ループ試験（計装設備）— —(10)—耐電圧試験（受変電設備・動力設備・電灯設備）— —(11)—L A N試験—		◎ (2) 着工前届出書類 ◎ (3) 使用材料承諾願 (4) 資材検収簿提出一覧 (5) 施工要領書 ◎ (6) 施工図・承諾図 ◎ (7) 竣工図 ◎ (8) 保証書（該当がある場合） 1. 責任施工を指定した工事 2. 機器等が必要と認めたもの 3. その他必要と認めたもの ◎ (9) 官公署許認可証 ◎ (10) 試験成績書 (11) 錠目録 (12) 予備材料納入目録 (13) 工具納入目録 ◎ (14) 各工事施工者及び資材、機器製造業者一覧表 (15) 資材色彩シート一覧表 (16) 建物・設備機器の取り扱い説明書（目録のみ収録 別冊作成可） (17) 工事写真目録 （目録のみ収録 別冊作成可） (18) 建設廃棄物書類目録 （目録のみ収録 別冊作成可）



改修前



改修後



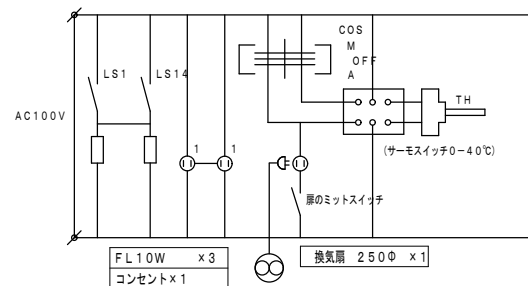
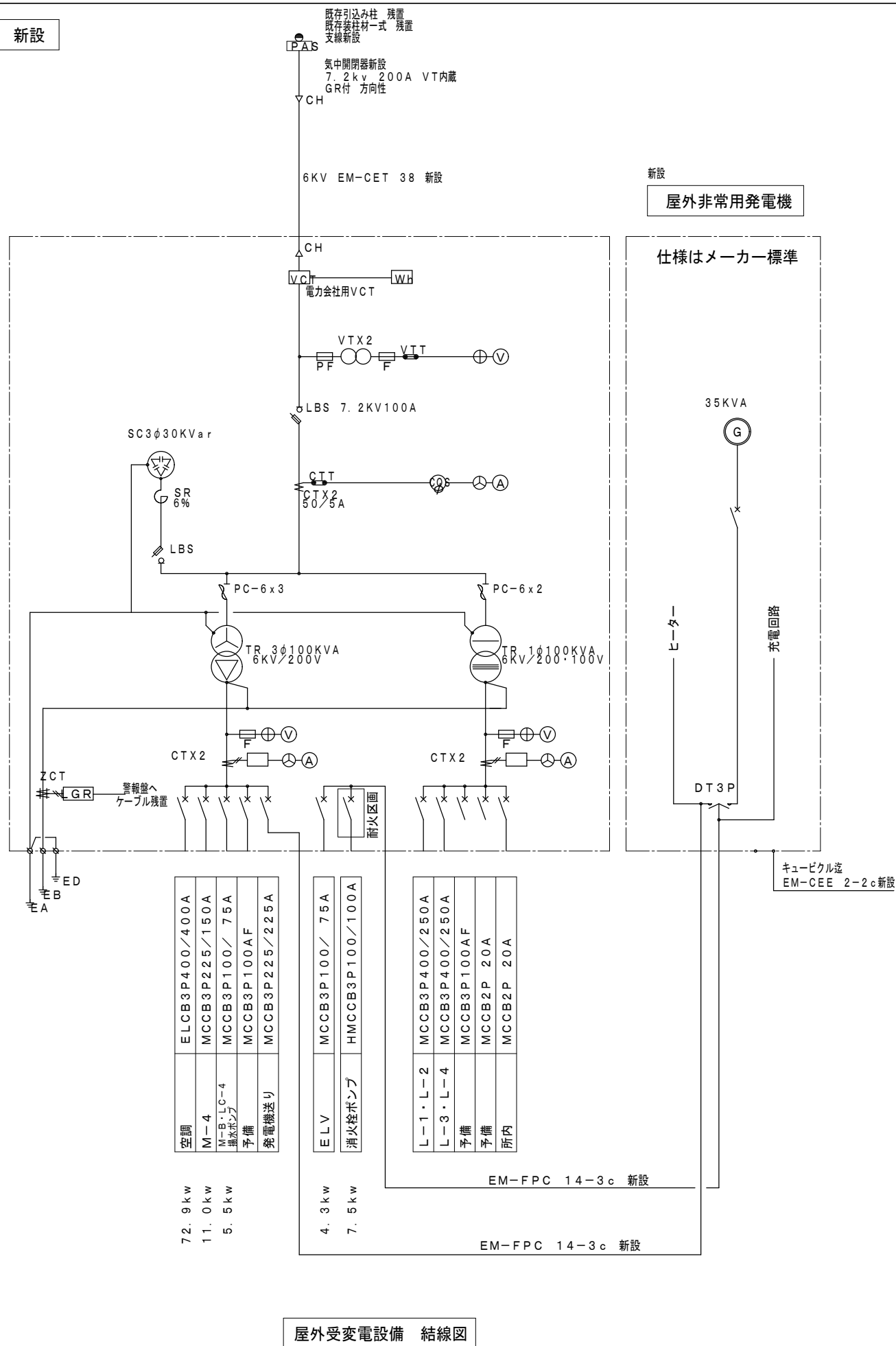
□ 改修凡例			
		(E)	電気設備工事
		(M)	機械設備工事

 株式会社 YHO企画設備設計事務所
一級建築士(大匠)登録 第153822号 土井 孝明 Tel:0868-25-0936
〒708-0004 岡山県津山市山北560-4 Fax:0868-31-1500

事務所
Tel: 0868-25-0936
Fax: 0868-31-1500

Date	2025. 01. 31
No.	E / 05

新設



キュービクル照明換気扇コンセント回路

故障表示項目	故障原因	故障排除方法
--------	------	--------

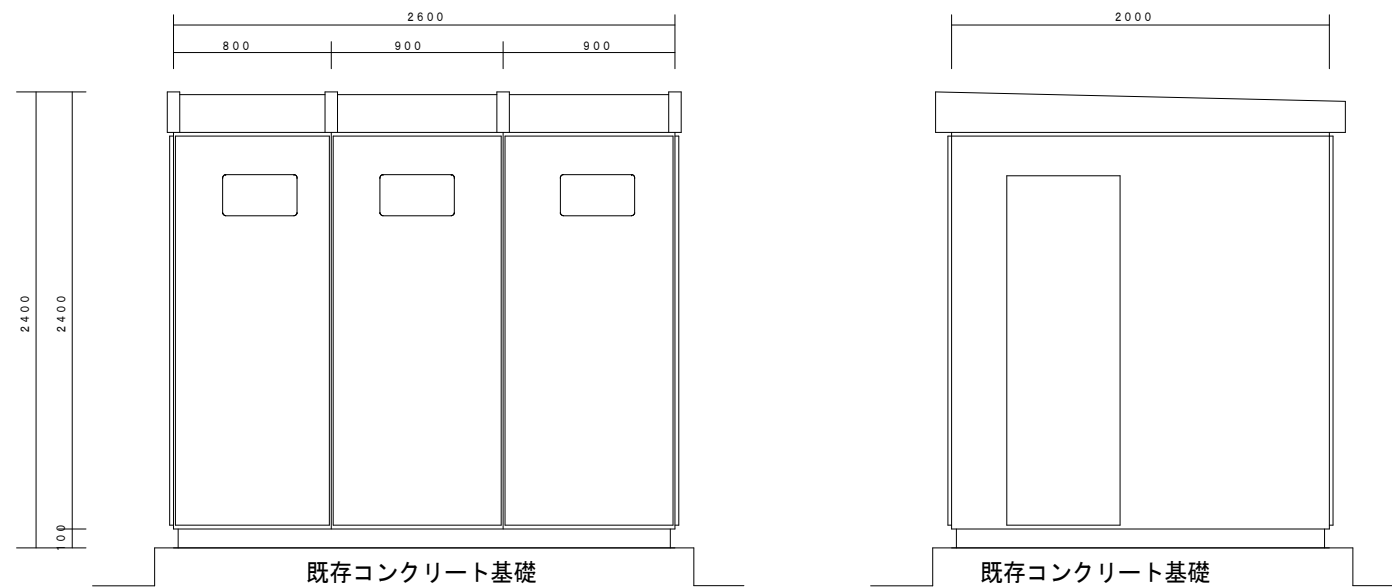
項 目		配電盤	
		表示ランプ CB-1	プザー
ヒューズ熔断		○	○ 目について 起動 各項目で さる。
地絡 電器 (LGR)		○	
通電流 電器 (OCR)		○	
デモンド	電灯変圧器	○	
電流計 (過負荷)		動力変圧器	

凡 例 ○：表示项目

1. 警報電源はニッケルカドミウム蓄電池（10分容量）、DC24V整流装置取付
2. 故障表示は表の項目を記電盤に表示するとともに、事務室に一括して表示する。

特記事項

- | |
|-----------------------------------|
| 1. チャンネルベースは溶融亜鉛メッキ指定色仕上げとする。 |
| 2. 検針窓はアミ入りガラスとし、アルミ枠とする。 |
| 3. 計器類は広角型とする。 |
| 4. 遮断器は埋込バックスタッド型（フラッシュプレート付）とする。 |
| 5. 防災負荷回路は、1.5tの鋼板で隔壁を設ける。 |



- 1: アンカーボルト 12mm 6本
- 2: アンカーボルト引き抜き強度計算
- 3: アンカーボルト引き抜き強度テストを実施すること

		(E)	電気設備工事
		(M)	機械設備工事

工事名称	
------	--

総合福祉会館 受変電設備・非常用発電機設備等更新

[illegible]

 株式会社 YHO企画設備設計

一級建築士(大臣)登録 第153822号 土井 孝明
〒708-0004 岡山県津山市山北 560

	圖 五
--	-----

受変電設備単線結線図

[illegible]

計事務所

Tel: 0868-25-0936
Fax: 0868-21-1500

Date

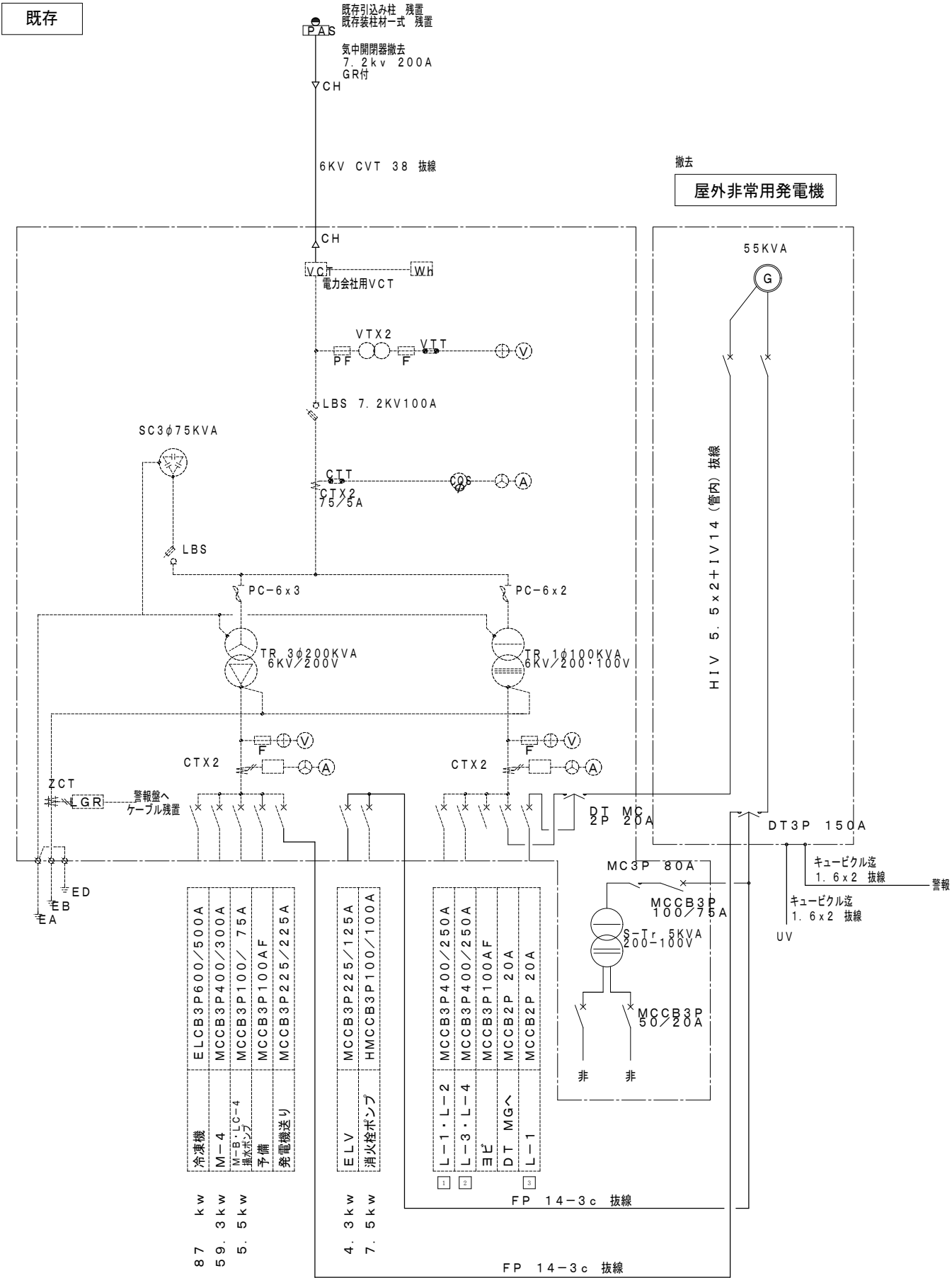
100

2025. 01. 31

No. 1

E 0.6

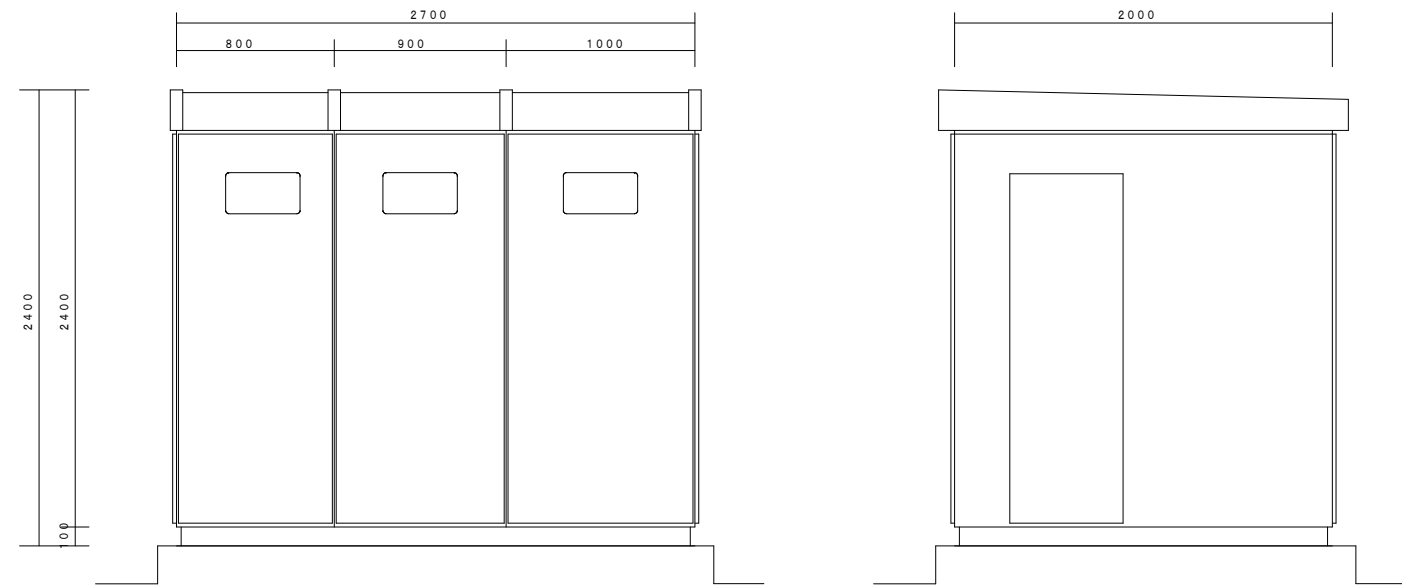
既存



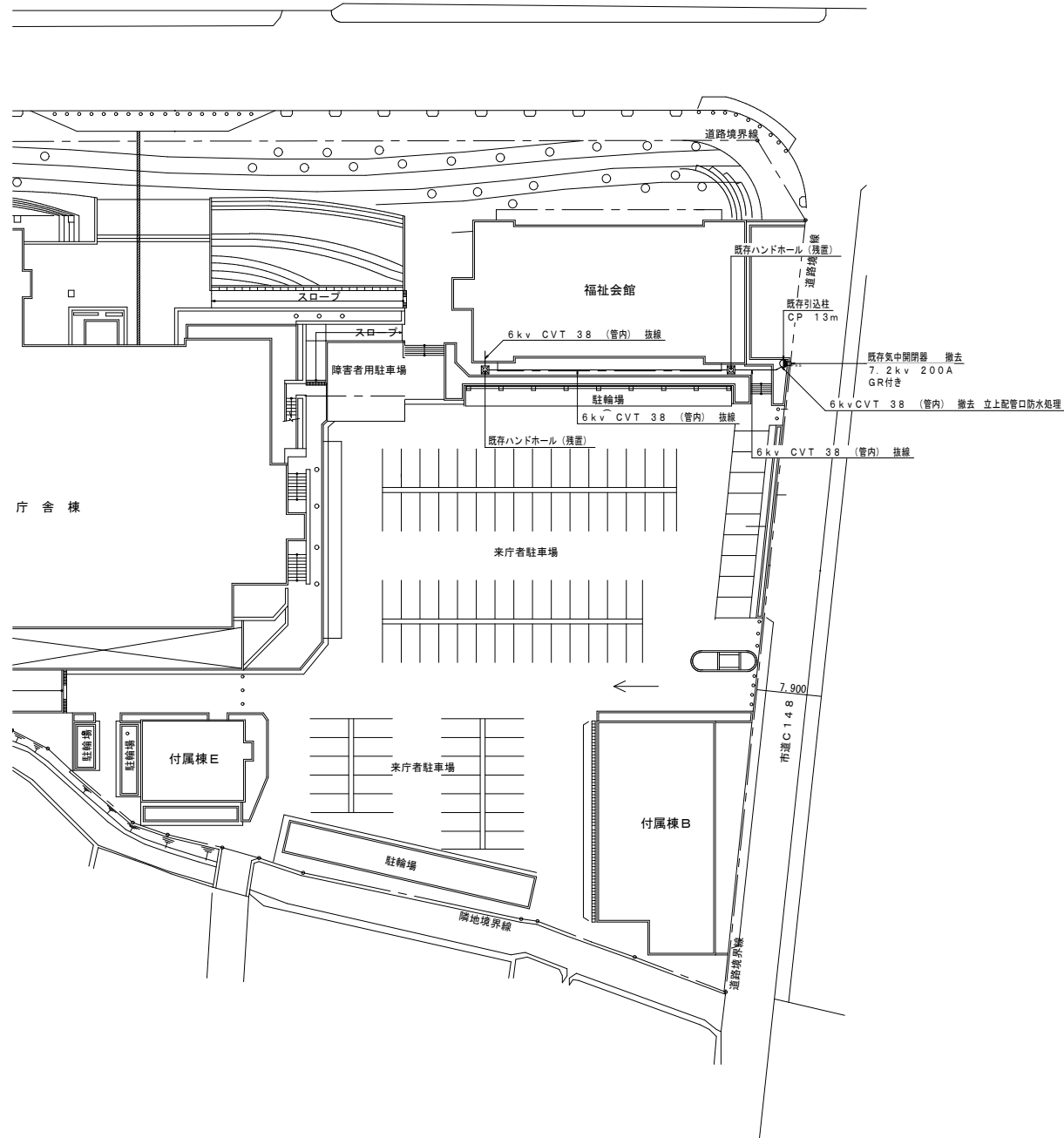
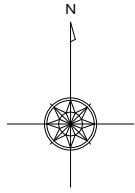
屋外受変電設備 結線図

既存キュービクル撤去

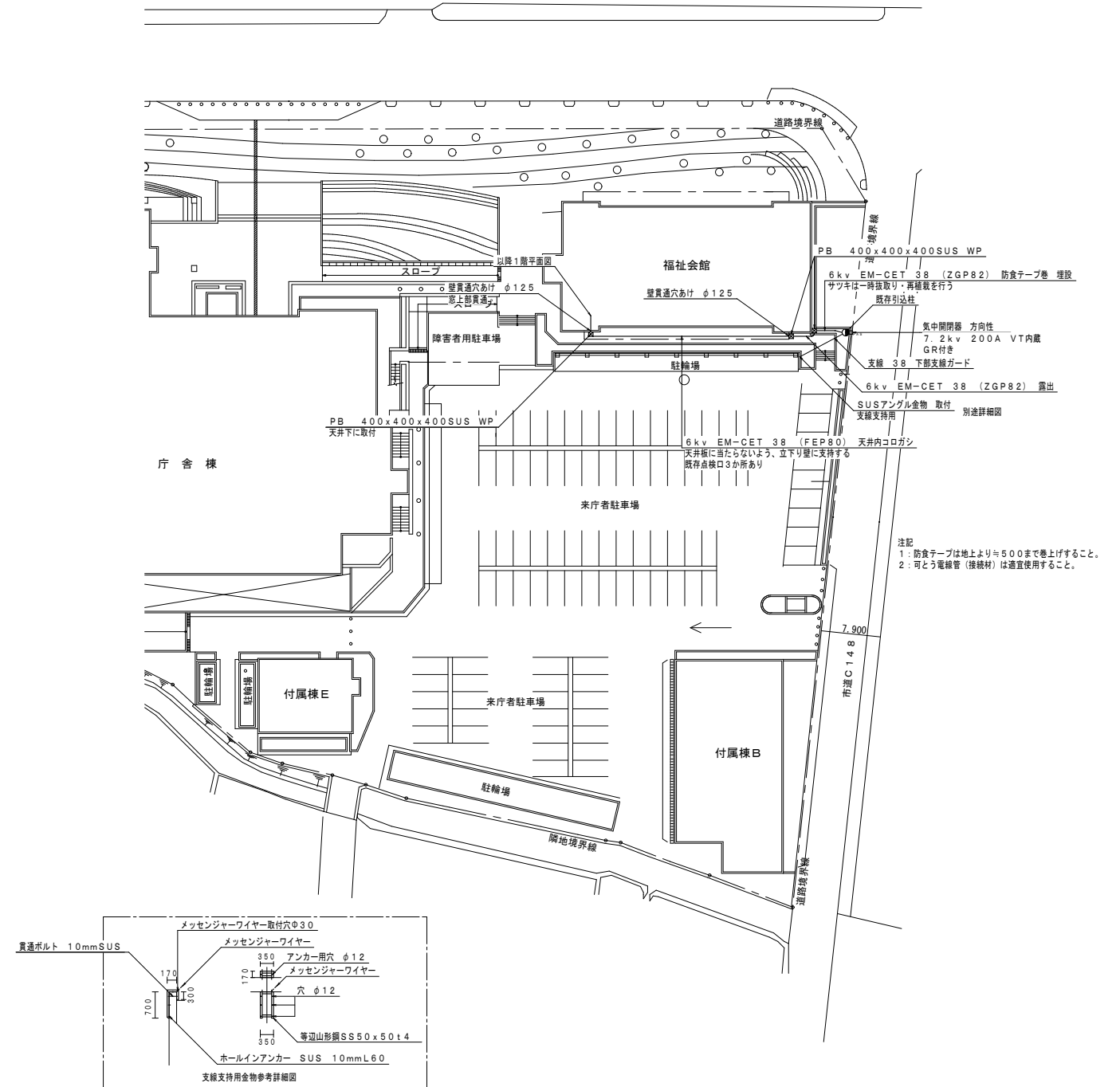
撤去進相コンデンサは、穿孔しオイルのサンプリングを行う
PCB含有検査を実施する。
PCB含有検査は、岡山県指定検査機関に依頼すること。
検査結果報告の後、専門業者に依頼して廃棄処分を行う



改修前



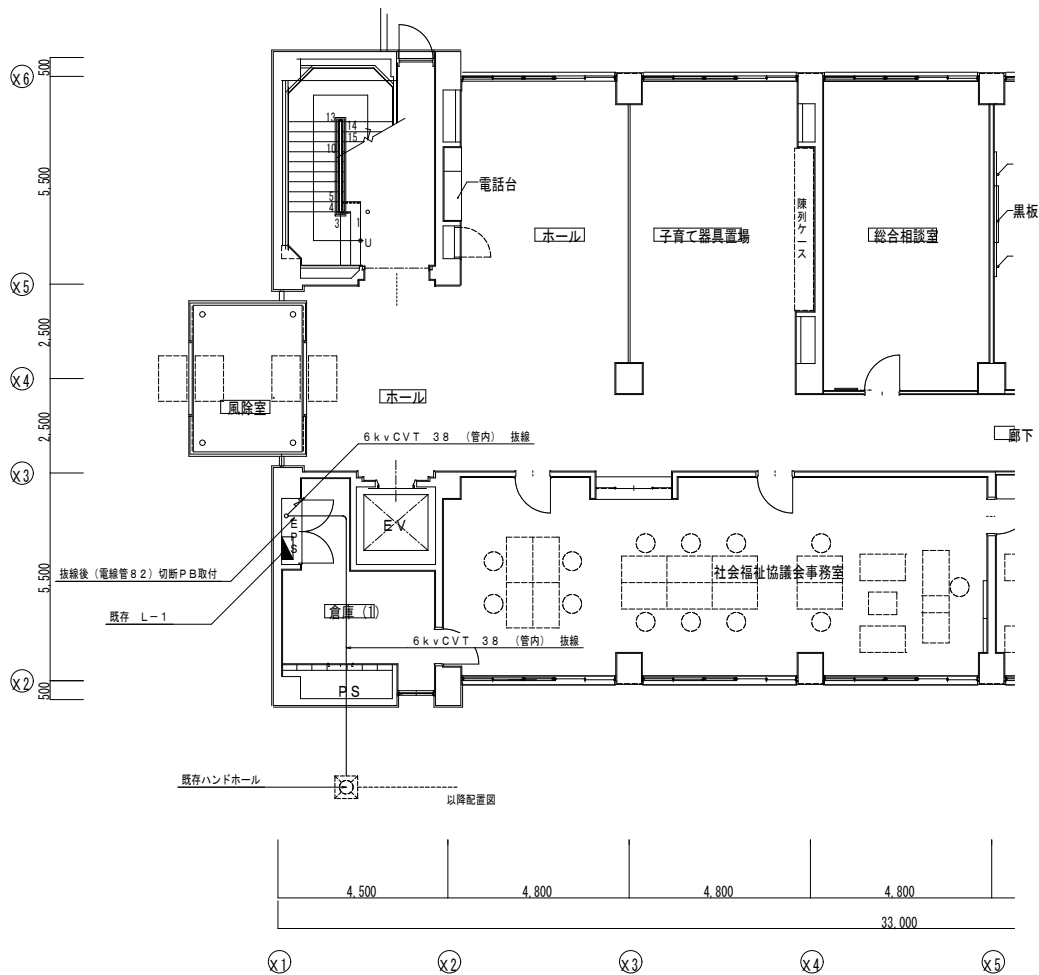
改修後



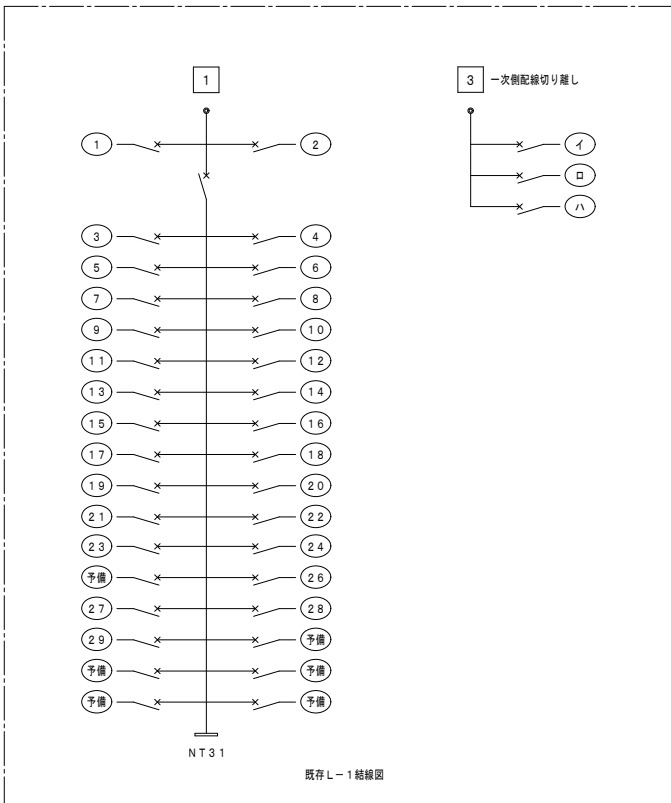
配置図 1 : 400

☐ 改修凡例				工事名称 総合福祉会館 受変電設備・非常用発電機設備等更新		箇所 屋外改修図（改修前・改修後）		Date 2025. 01. 31	
(E) 電気設備工事				 株式会社 YHO企画設計設計事務所 一級建築士(大匠)登録 第153822号 土井 孝明 〒108-0004 国山県津山市山北560-4 TEL 0866-26-0826		縮尺 A1・・・S:1/400 A3・・・S:1/800		No. E/08	
(M) 機械設備工事									

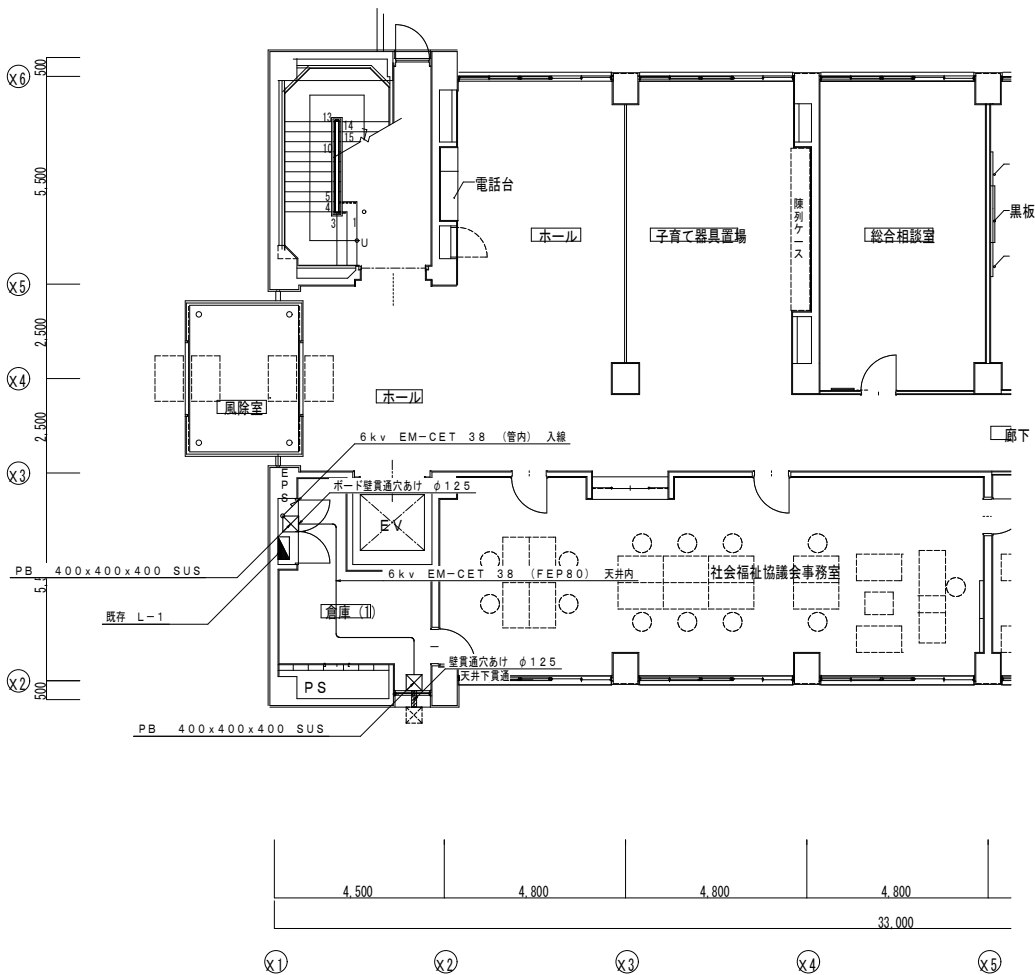
改修前



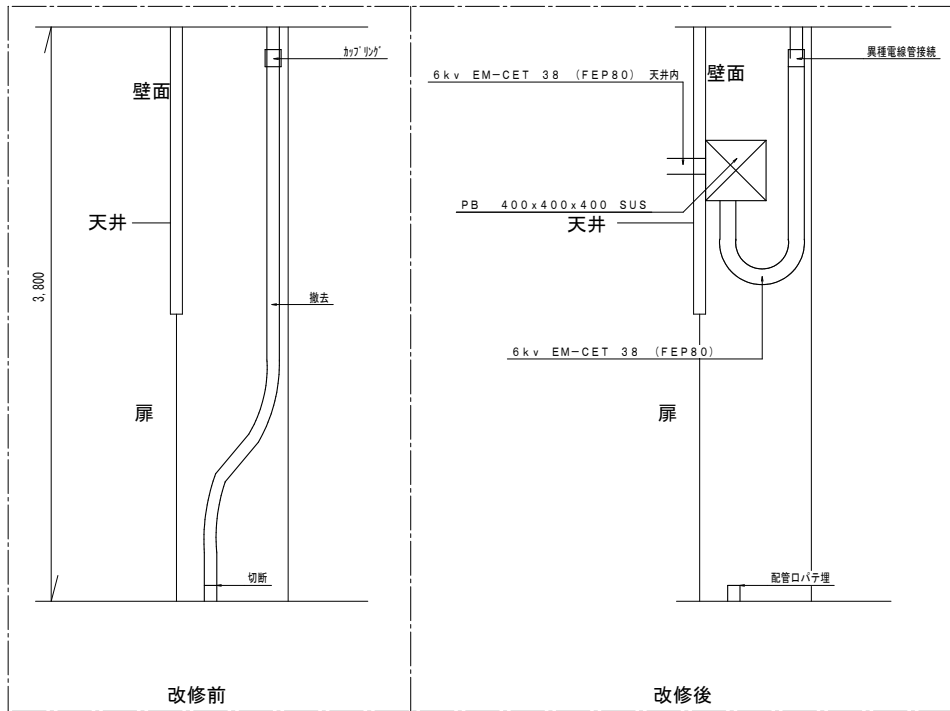
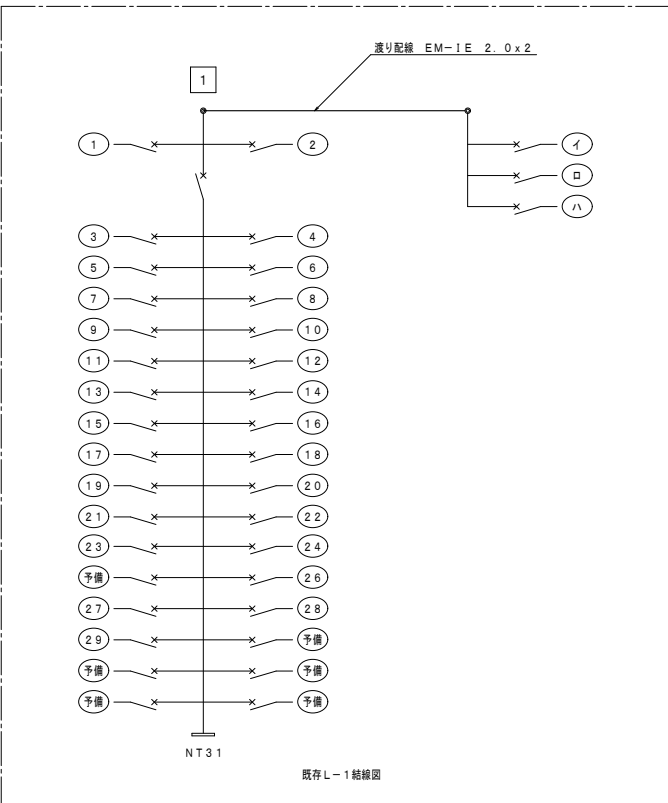
1階平面図



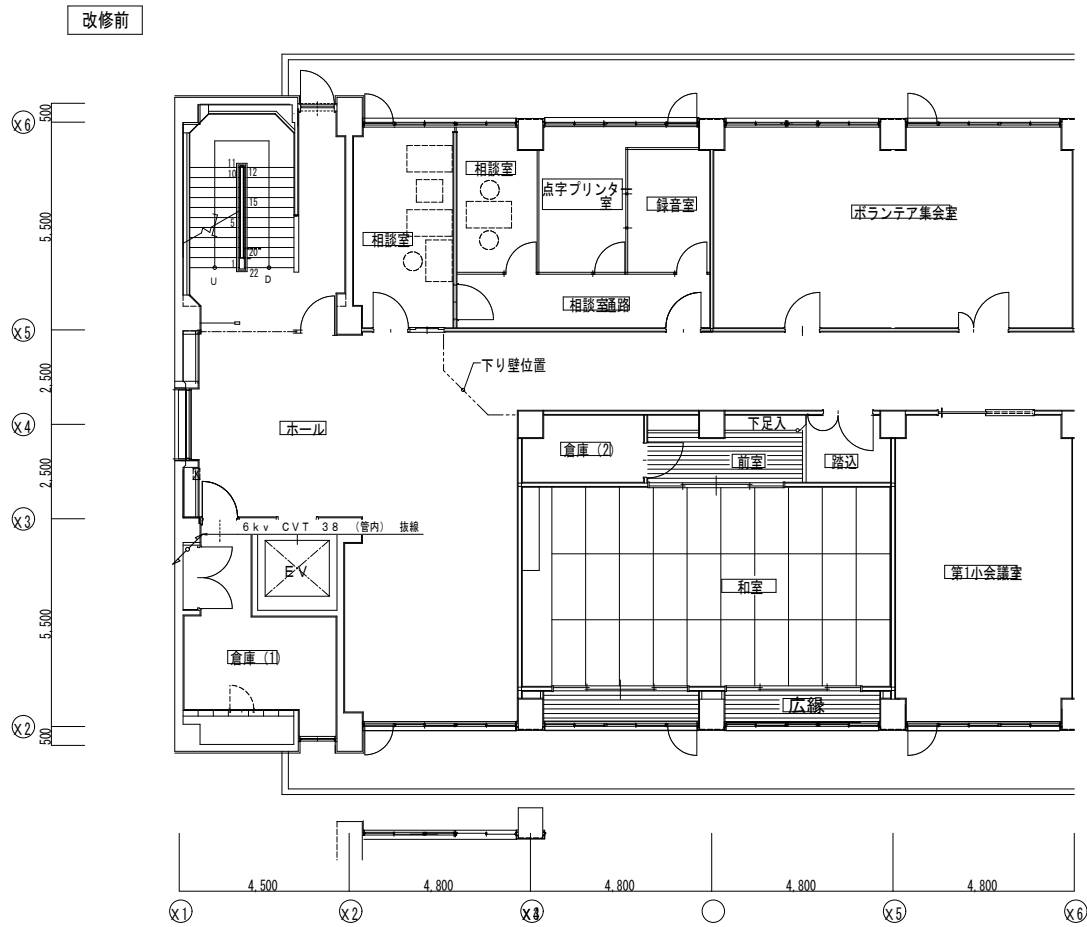
改修後



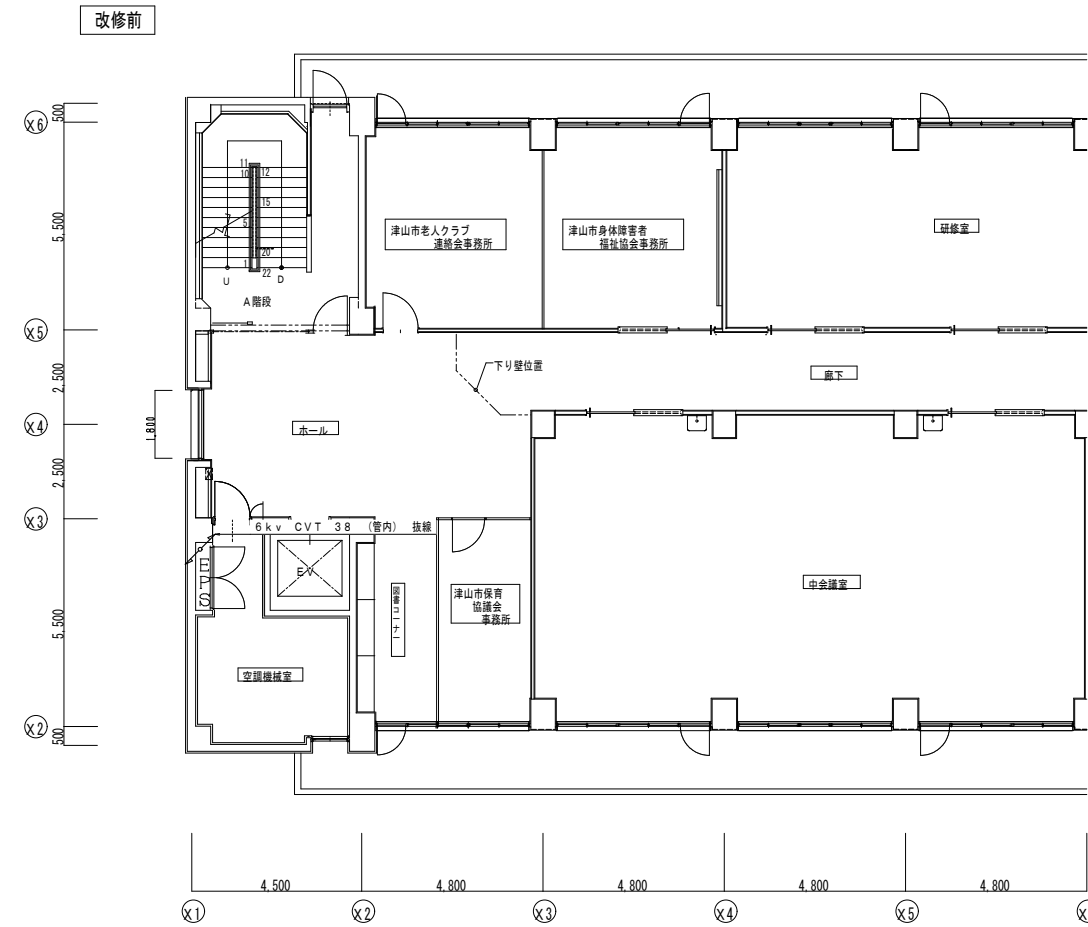
1階平面図



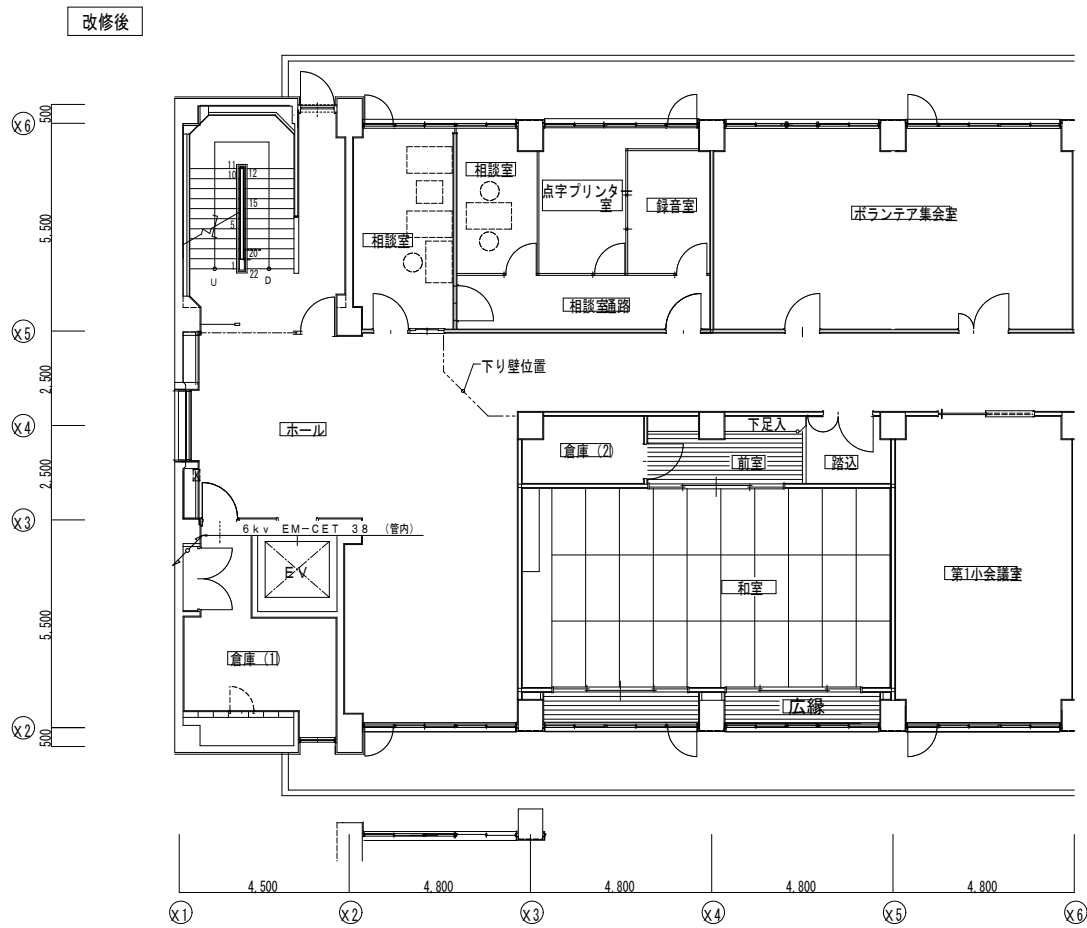
1階EPS内改修参考図



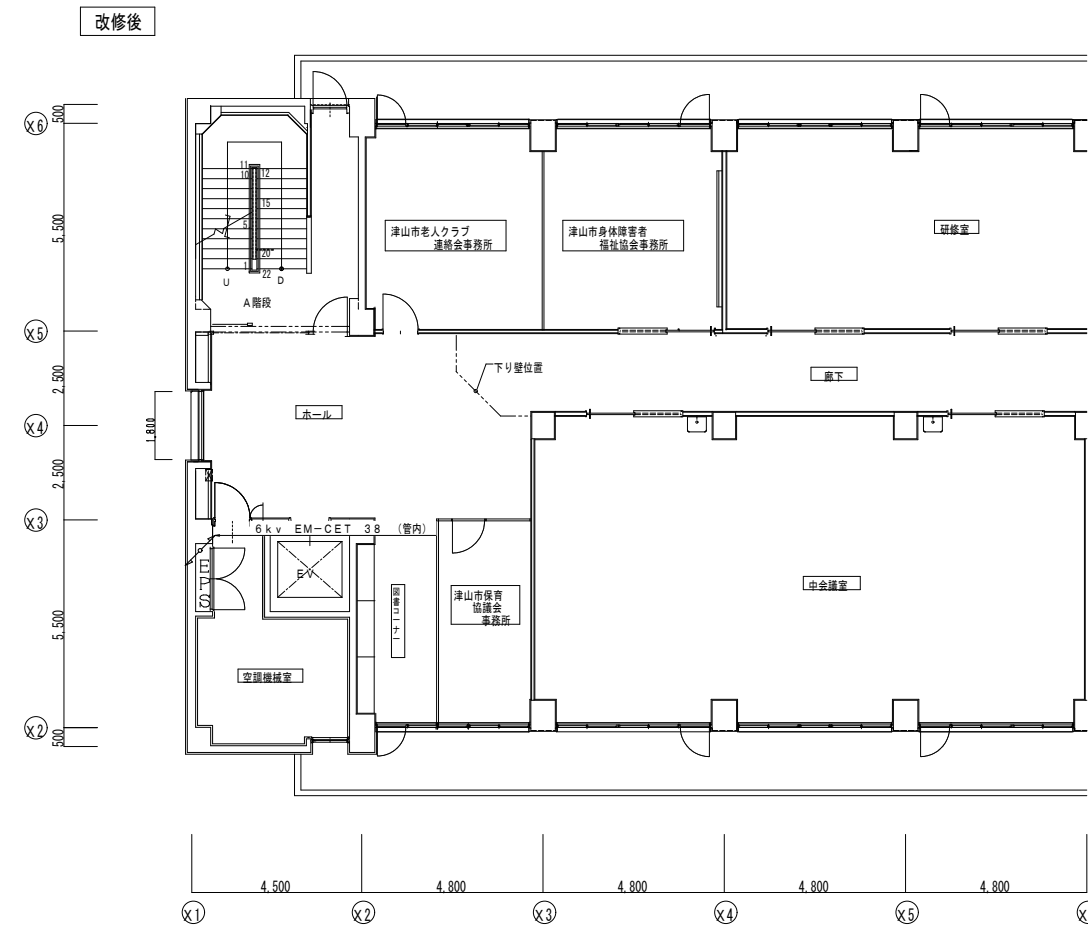
2階平面図



3階平面図

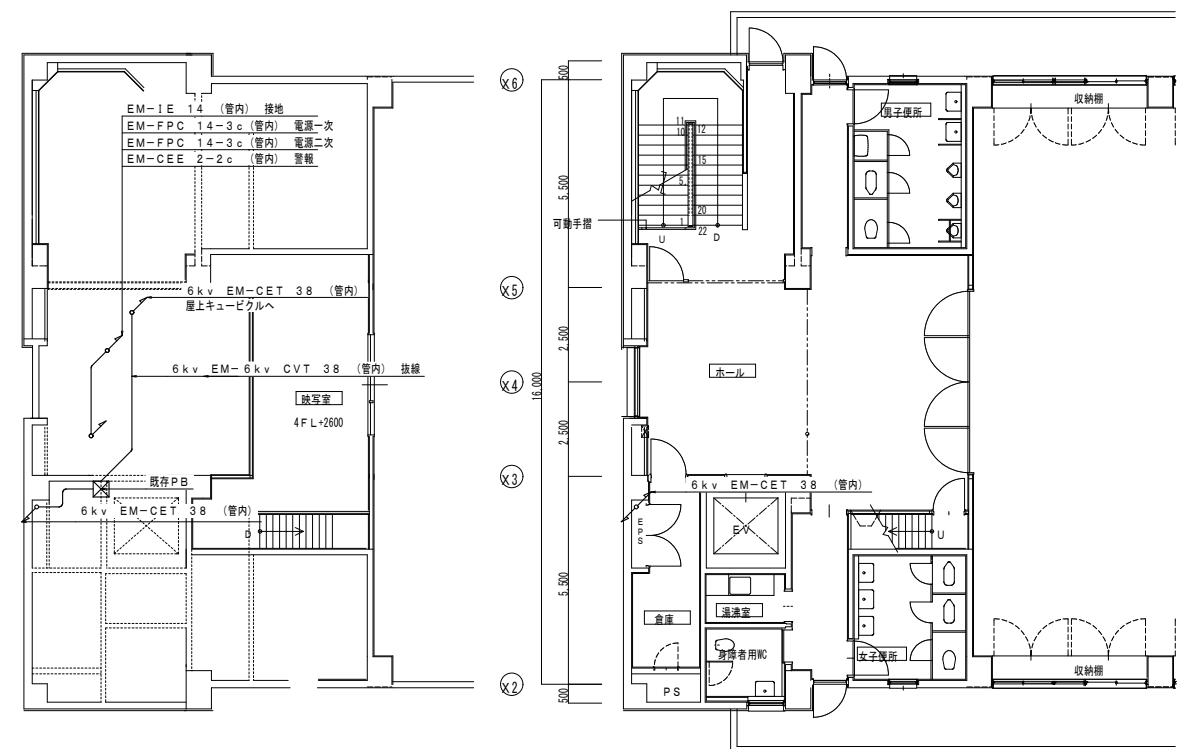


2階平面図

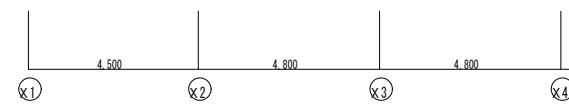


3階平面図

改修後



M4階平面図



4階平面図

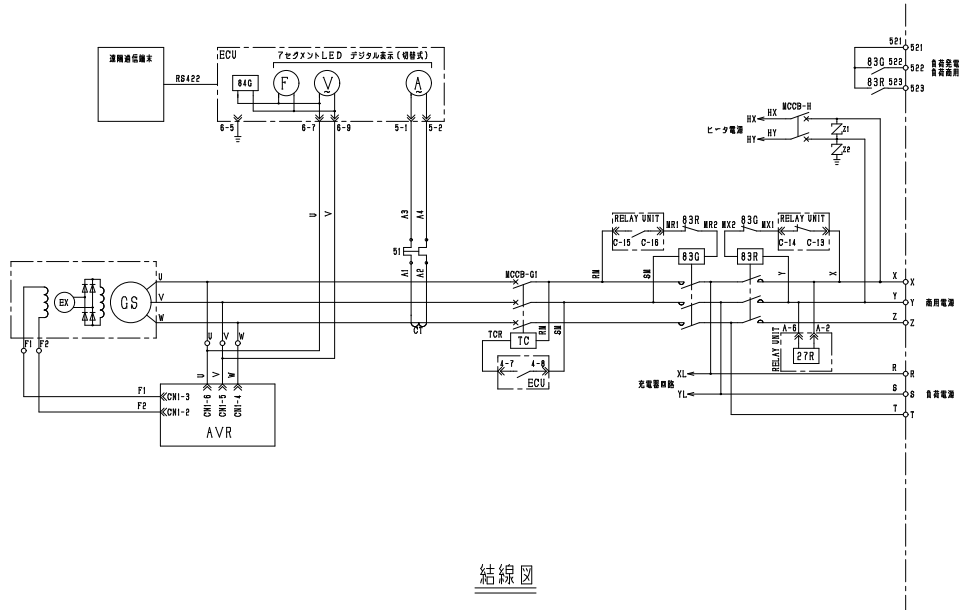
要目表

機種名称		AP35C-S（屋外）	
発電機	形 式	横軸自転界磁形同期発電機	エンジン
	容 量	35 kVA	形 式
	電 圧	220 V	燃焼方式
	電 流	91.9A	定格出力
	周波数	60 Hz	回転速度
	回転速度	3600min	総排気量
	相 数	3相3線	冷却方式
	極 数	2極	ラジエタ冷却
	力 率	80%	冷却水量
	励磁方法	ブラシレス	始動方式
	耐 熱	電機子：155（F） 界磁：180（H）	セルモータによる電気始動
	クラス	電機子：155（F） 界磁：155（F）	
	保護方式	保護形（IP20）	使 用
	冷却方式	自由通風形（IC01）	燃 料
充電方式		半導体式全自動充電	種 類
キュービクル	騒音値※	85dB（A）以下	軽油
	塗装色	5Y7／1 半ツヤ	搭載タンク容量
ベース	仕 様	溶融亜鉛メッキ	28 L
			燃料消費量
			10.4 L/h
			潤滑油量（全量／有効量）
			7.2／4.7 L
			ラジエタファン排風量
			75 m ³ / min
			バッテリー 種 類
			REH
			容 量
			DC12V-24AH
			始動時間
			10秒
			乾燥質量
			655kg
			装備質量
			690kg
			認 定
			（一社）日本内燃発電設備協会

※4方向エネルギー平均
機側1m、高さ1.2m 半自由音場下による

保護警報装置

項 目	デバイス	警報表示灯	警 報	機 関 自動停止	主回路遮断	外 部 信 号
潤滑油圧低下	63Q	○	○	○	○	○ （一括）
冷却水温度上昇	26W	○	○	○	○	
過回転（過速度）	12	○	○	○	○	
始 動 決 滞	48T	○	○	○	—	
過 電 流	51	○	○	×	○	
緊 急 停 止	5E	○	○	○	○	



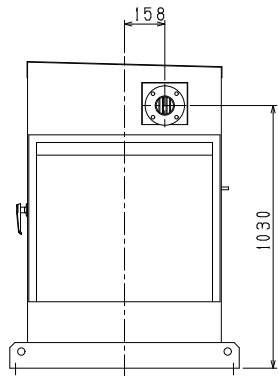
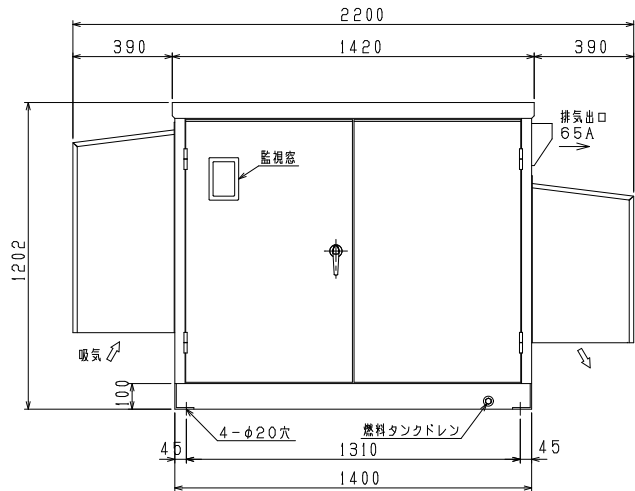
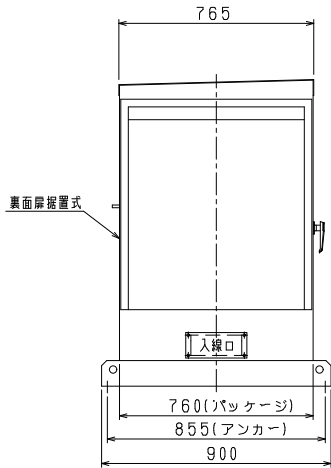
結線図

遠隔通信項目

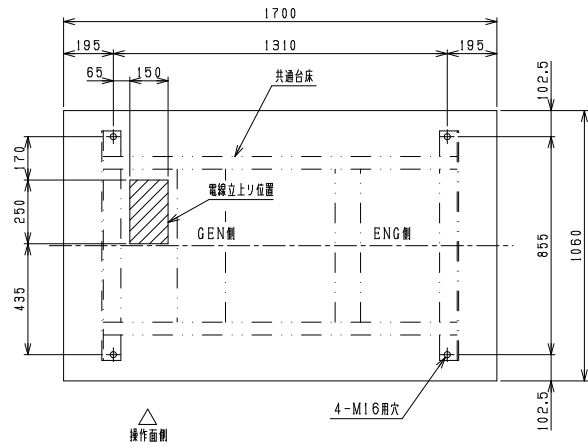
（中央監視等項目とは異なります）

項 目	項 目
運転可能／運転中	運転可能時間
自動／試験	発電出力
遠方／手元	発電電圧
発電／商用	発電電流
始動	燃料残油量
充電中	バッテリー電圧
停止	パッケージ内部温度
故障	積算運転時間
	保守運転日
	回転速度

- ※ メーカーによる遠隔通信端末を装備するものとする。
- ※ 「遠隔通信項目」をWeb閲覧する場合は、ユーザー登録を必要とする。
- ※ ユーザー登録すると24時間365日、メーカー窓口での受付を可能とする。
- ※ メーカーによる遠隔監視が必要な場合は、別途有償契約とする。
- ※ 設置場所の通信状況によっては別途延長配線が必要、または通信できない場合がある。
- ※ 遠隔通信項目の項目名称は参考とする。
- ※ 別置タンクの燃料残油量表示はオプションとし、別途協議で決定する。



発電設備外形図（S=1／20）



基礎及び電線立上り位置図（S=1／20）

AP35C-S（屋外）

□ 改修凡例

	(E)	電気設備工事
	(M)	機械設備工事

工事名称
総合福祉会館 受変電設備・非常用発電機設備等更新

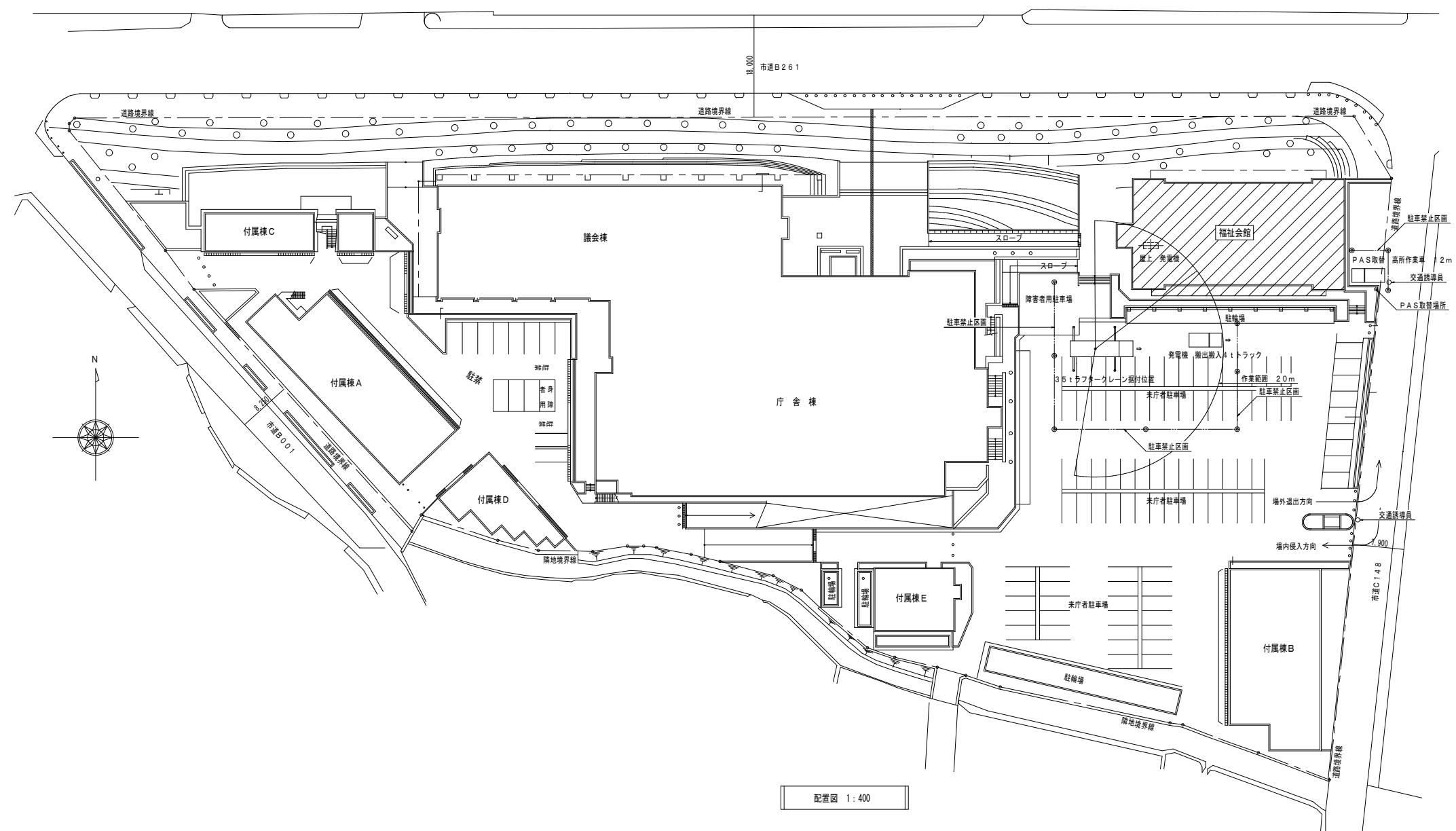
株式会社 YHO企画設備設計事務所
一般建築士(大匠)登録 第153822号 土井 孝明
〒104-0044 東京都中央区山手町5-60-4

図 名
非常用発電機
要目表・参考姿図

縮 尺
A1・・・NO SCAL
A3・・・NO SCAL

Date
2025.01.31

No.
E
14



注記
1: 駐車場使用は、土曜日ないし日曜日または、祝日とする。
2: 2週間前より駐車場使用の範囲と工事日を記載した表示を行うこと。
3: 作業日前日の17時位に、駐車禁止範囲を三角コーン等により区画し駐車禁止表示を行う。
4: 全館停電を伴うため、事前に津山市担当者と協議すること。
5: 引込電柱下の駐車範囲2台分を事前協議により確保しておくこと。